

# すな ひょうほん 砂の標本をつくってみよう!



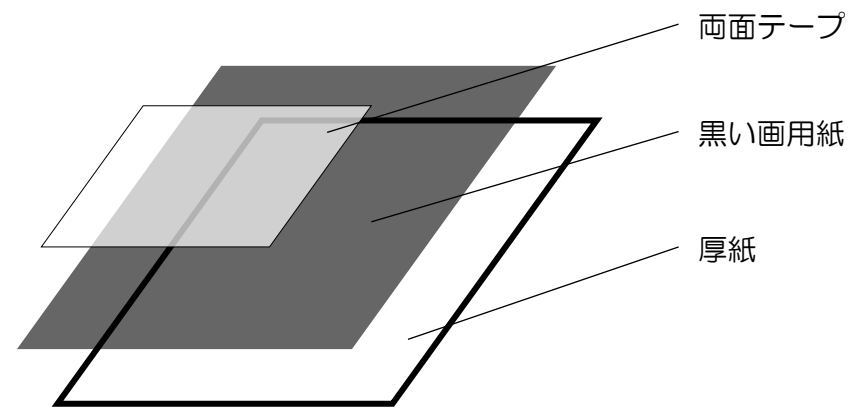
すな みく 砂を見比べて、み ちか かんきょう 身近な環境がどんなものからできているのかをかんが 考えてみよう!

## ようい 用意するもの

あつがみ 厚紙 (8×6cm)、くろがようし 黒の画用紙 (8×6cm)、りょうめん 両面テープ (4×4cm)、しろ 砂、なまえ 白い名前シール、のり、はさみ、定規、紙、ペン、虫めがね

## ほうほう 方法

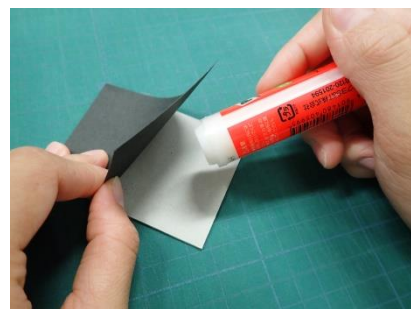
1. 砂を集める
2. 砂の標本をつくる
3. 砂がどのようなものでできているか観察し、スケッチをする
4. 他の砂とのちがいを観察する
5. 観察して見つけたものやちがいをまとめる



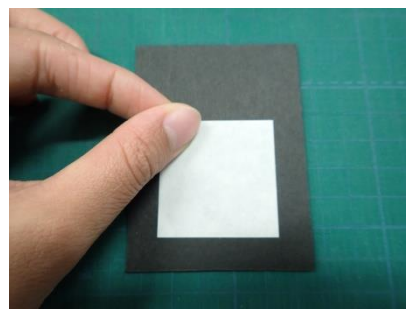
## ひょうほん 標本のつくり方



① 厚紙と黒の画用紙を切る  
(縦8cm×横6cm)



② 厚紙の上のにりで黒の画用紙をはる



③ ②に両面テープをはる



⑤ 砂を紙の上にならばらげる



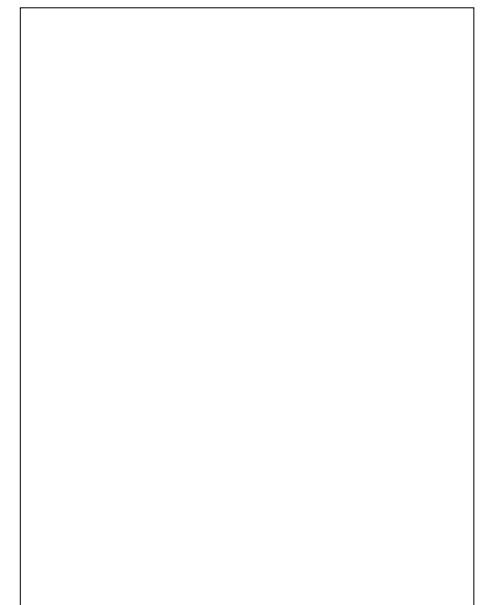
④ ③の両面テープの粘着面を砂におしつける  
(大きめの砂だけがつく)



⑥ 大き目の砂がついたテープのすきまに小さい砂をふりかけるようにしてはりつける



⑦ 逆さまにして余分な砂を落としたり名前シールに砂を集めた場所と日付けを書いてはる



**できあがり!**